



学校だより 4月

令和2年4月7日 横浜市立芹が谷南小学校

前を向いて進む

学校長 高木 篤子



春の光の中、校門そばのチューリップの花が子どもたちを迎えて微笑んでいるように見えます。ご入学・ご進級、おめでとうございます。

令和2年度、本校は56名の新入生を迎え、全校児童326名でスタートしました。入学式での子どもたちのまっすぐな瞳から、これから始まる学校生活への期待と希望が伝わってきました。進級した2年生から6年生も、新たな気持ちでがんばろうという思いを胸にしていることでしょう。

子どもたちのやる気を大切に前進できるよう、特に昨年度末から今年度始めにおいて、健康・安全面から情報を多面的に検討して冷静に判断することが求められます。

オリンピック・パラリンピック延期発表の際、「開催がいつになろうと目標は変わらない」「気持ちを新たに地道に練習に取り組んでいきたい」「自分に今できることを積み重ねていく」など、アスリートの前向きで力強いコメントが印象的でした。

学校生活においても、目の前の子どもたちのために今できるベストのことを考え、一日一日の積み重ねを大切に、学級・学年・学校全体で前向きに歩んでいきます。

学校教育目標「**笑顔いっぱい やさしさいっぱい 芹が谷大好き みんな生き生き芹南っ子**」のもと、子どもたちの思いを受け取りながら創意ある教育活動にチャレンジします。

保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様には、前を向いて進む子どもたちを応援していただき、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。



【令和2年度 第48回 入学式】